

地域総合演習

2 単位 (選択) 3 年 (前期)

豊田 哲也・准教授 / 社会創生学科

【授業目的】この授業は、地域に展開する経済・社会現象の空間構造やその変容過程について、地理学的手法を用いて研究しようとする学生を対象としている。「人文地理学」に含まれるさまざまな研究領域の中から、受講者が自らテーマを設定し、卒業研究(卒業論文作成)という最終目標に向け、地理情報システムや地域統計分析を用いた独自の調査・分析をおこない、論理的考察を深めることを目的とする。

【授業概要】人文地理学ゼミナール

【キーワード】地理学, 地域科学, 地域問題, 地理情報システム

【関連科目】『**地理学の基礎 I**』(0.5), 『**地域構造論**』(0.5)

【履修上の注意】地域総合演習は3年前期・後期, 4年前期・後期を通して履修すること。

【到達目標】自ら設定した課題の解明に向けて調査・分析をおこない, レポートや論文を執筆し説得力あるプレゼンテーションができる。

【授業計画】人文地理学では地域の実態を解明する手段としてフィールドワークが重視されている。3年次では, 受講者が夏季休暇期間中に各自のテーマにもとづいた個人調査をおこない, 地域調査に関する実践的な能力を高めることが求められる。そのための最初のステップとして, 自分が興味や関心を持つテーマの研究動向を概観するため, いくつかの研究論文を選び, 内容をまとめて発表する。次に, 取り上げた研究分野の中から具体的なテーマやフィールドを設定し, 調査や分析の方法を検討しながら, 夏季個人調査に向けた準備をおこなう。

【成績評価】授業への取り組みと討議への参加意欲, 報告内容の水準をもとに評価する。

【再試験】行わない

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220258>

【連絡先】

⇒ 豊田 (088-656-7154, toyoda@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 前期・後期 月曜日 16:30~17:30)